

エボラ出血熱対応訓練の実施について

この度、都内でエボラ出血熱患者が発生したことを想定し、下記のとおり対応訓練を実施しますので、お知らせします。

記

1 日 時

平成27年11月26日（木曜日）
13時40分から16時まで

2 場 所

都立墨東病院 東京都墨田区江東橋四丁目23番15号

3 訓練内容

エボラ出血熱患者が都内で発生した際に、実際にどのように患者に対応していくのか、実践的な訓練を行います。訓練の詳細は、別紙1「エボラ出血熱対応訓練の概要」のとおりです。

また、今回の訓練では患者移送時に使用するため、新たに導入したアイソレーター及び個人防護具を一部使用します（資器材等の詳細は別紙2のとおり。）。

問合せ先

（資器材に関すること）

福祉保健局健康安全部感染症対策課

電 話：03-5320-4347（直通）

（患者移送・受入訓練に関すること）

病院経営本部経営企画部総務課

電 話：03-5320-5806（直通）

エボラ出血熱対応訓練の概要

○患者の概要

患者：江戸太郎 男性 30歳

職業：医師

経過：エボラ出血熱流行国の医療センターで医療支援をしており、7日前に帰国。

帰国時には発熱がなかったものの、今朝方から体調を崩し、発熱。

このため、当該患者から検疫所に電話連絡。

保健所は、検疫所から連絡を受け、患者から電話聞き取りにより、エボラ出血熱疑似症の届出要件を満たしていると判断

症状：38度の発熱、下痢

○訓練内容

患者発生に伴う関係者間の連絡手段・内容等の確認を行った上で、以下のとおり訓練を行う。

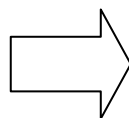
・患者移送・受入訓練

時 程	訓練の流れ
13:40	移送車両(専用救急車)墨東病院感染症専用入口到着 ↓ 新棟5階の第一種感染症病床に入室 吐物処理、点滴ルート確保等 防護服脱衣 ↓
16:00	訓練終了予定

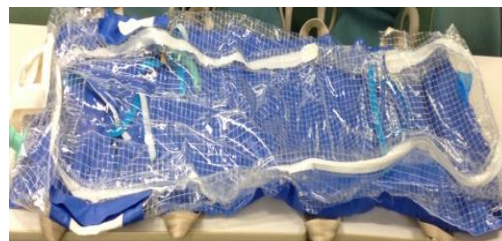
新たに導入した資器材等について

○ アイソレーター

前回訓練で使用したもの
(ハードタイプ)



今回訓練で使用するもの
(ソフトタイプ)

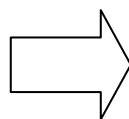


【特徴】

ハードタイプに比べて小型・軽量化

○ 個人防護具

前回訓練で使用したもの



今回訓練で使用するもの



【特徴】

- ・ JIS 規格のウイルスバリア性・血液バリア性が最高規格のクラス 6
- ・ 表面と裏面の色が異なるため、脱衣の際に汚染面がわかりやすい。

○ 訓練で使用する感染症患者移送専用車両

